

慢性痛集学的診療セミナー



日時

令和3年11月28日(日) 14時00分～17時10分

会場

奈良県医師会館3階 大ホール (ハイブリッド開催)

奈良県でも慢性痛に対する集学的治療を行う疼痛外来が開設されました。このセミナーでは集学的治療を皆様に紹介し活用いただくことを目的としています。シンポジウムでは集学的治療を実践しておられる他職種の先生にご講演いただき、その適応について議論を深めたいと思います。

14:00～14:10 奈良県での集学的診療セミナー開催にあたり

川口 昌彦先生 (奈良県立医科大学麻酔科 教授)

14:10～14:20 慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業について

福井 聖先生 (滋賀医科大学医学部附属病院ペインクリニック科 教授)

14:20～14:50 奈良県立医科大学附属病院 慢性疼痛外来の開設について

渡邊 恵介先生 (奈良県立医科大学附属病院 ペインセンター 病院教授)

(休憩)

シンポジウム「集学的痛み診療の適応とは」 座長：柴田政彦先生 (奈良学園大学保健医療学部 教授)

15:00～15:30

地域医療における集学的痛みセンターの役割

～大阪千里山病院4年の経験をふり返って～

高橋 紀代先生 (千里山病院 集学的痛みセンター, 篤友会在宅医療センター 医師)

15:30～15:50

心理士から見た集学的診療が有用な患者とは

後藤 あかり先生 (関西医科大学心療内科学講座・痛みセンター 公認心理師)

15:50～16:10

理学療法士から見た集学的痛み診療における運動療法の進め方

久郷 真人先生 (滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション部 理学療法士)

16:10～16:30

集学的診療における作業療法の有用性

～上手くいった症例、苦労した症例の経験を通して～

島田 隆志先生 (千里山病院 集学的痛みセンター 作業療法士)

16:30～17:00 総合討論

17:00～17:10 総括 柴田 政彦先生

総合司会：渡邊 恵介先生

日医生涯教育制度認定講習会単位(申請中)



会場詳細

奈良県医師会館 3階大ホール
奈良県橿原市内膳町5-5-8



①会場参加 (先着 30名程度)

参加対象：医師、医療従事者等

②オンライン参加 (zoom)

※お申し込み時にいずれかをご選択ください。

※会場参加は先着順で受付させていただきます。定員になり次第、締切させていただきますのでご了承ください。

※本セミナーは主催機関の滋賀医科大学及び奈良県立医科大学の新型コロナウイルス感染拡大防止対策指針に準じ、感染対策を講じたうえで、開催させていただきますが、感染拡大の動向を鑑みて、オンライン開催のみに変更になる可能性もございますのでご了承ください。

参加申込方法

「慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業-近畿地区-」のホームページ(<http://painkinki.html.xdomain.jp/>)

または右記QRコード受付フォームから入力

受付フォーム

お問合せは下記メール (事務局) まで

pain@belle.shiga-med.ac.jp

(滋賀医科大学麻酔学講座 木下)

